

日薬情発第 152 号
令和 4 年 12 月 20 日

都道府県薬剤師会会長 殿

公益社団法人日本薬剤師会
会長 山本信夫
(会長印省略)

日本薬剤師会薬剤師職能振興研究助成事業に採択された調査・研究について

平素より、本会業務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和 4 年 7 月 6 日付、日薬情発第 53 号「日本薬剤師会薬剤師職能振興研究助成事業の募集について」でお知らせいたしましたとおり、本会では、調査・研究事業の一環として薬剤師職能振興研究助成事業を創設し、対象となる研究に助成金の交付を行うことといたしました。

厳正な審査の結果、令和 4 年 12 月 13 日開催の本会理事会において以下の調査・研究が採択されましたのでお知らせいたします。

石塚 洋一（いしつか よういち・46 歳）（所属：熊本大学薬学部・大学院生命科学研究部）
「薬剤師業務のデジタル・トランスフォーメーション（DX）を加速する
医療デジタルデバイスを活用した新しい患者アセスメント教育プログラムの立案と評価」
助成額 1,950,000 円

村木 優一（むらき ゆういち・46 歳）（所属：京都薬科大学臨床薬剤疫学分野）
「薬局薬剤師による AMR 対策への提言に向けた
居宅訪問による抗菌薬適正使用の実態調査」
助成額 1,800,000 円

朝居 祐貴（あさい ゆうき・33 歳）（所属：国立病院機構三重中央医療センター）
「慢性腎臓病患者における自宅での血清カリウム値の適正化を目指した保険薬局の介入
～カリウム制限食への意識向上を目指した多職種連携～」
助成額 1,130,000 円